

## 芦別高等学校修学費助成事業

芦別市では、芦別高校への進学者確保と保護者負担の軽減を図るための支援策として、保護者の皆様に対して助成金を交付する「北海道芦別高等学校修学費助成条例」を制定し、平成25年4月1日から実施しています。

### ※ 助成金の交付対象者（振込先）は、保護者とします。

修学奨励費助成	
助成の要件	以下の要件を全て満たしているかた ①令和5年度に芦別高校に入学した生徒であること ②令和5年度に芦別高校に入学した生徒の保護者のうち、芦別市内に住所を有している保護者であること
助成の内容	・芦別市商工会議所発行の「どんぐり商品券」10万円分を交付する。

#### 【修学奨励費助成金交付申請書の提出について】

修学奨励費助成を希望される保護者は、別記第1号様式「修学奨励費助成金交付申請書」に必要事項を記入の上、令和5年4月28日（金）までに郵送か持参により芦

別市教育委員会へ提出してください。

【助成金の交付申請書の提出後、申請書の内容を確認し、助成金の交付を決定いたします。】

※ 〒075-8711

芦別市北1条東1丁目3番地 芦別市教育委員会 学務課総務係

【担当：湖川（こがわ）】

なお、4月29日（土・祝）以降は、修学奨励費助成金の交付申請は、

受付いたしませんので、ご留意願います。

#### 【助成金の返還について】

生徒が入学後1年に満たないうちに退学した場合は、助成金相当額を市に返還していただくことになります。

通学費助成	
助成の要件	以下の要件を全て満たしているかた ①芦別高校に在学している生徒であること ②自宅から学校までの通学距離が片道6km以上あること ③公共交通機関の通学定期券を利用して通学していること
助成の内容	・通学定期券購入費の2分の1の額 ただし、他の制度による通学費補助金などを受けている場合は、その額を控除した額を助成金として交付します。

**【公共交通機関とは・・・】** 通学定期券が利用できる鉄道、路線バスをいいます。

例：JR、中央バス、キラキラバス

※自宅から学校までの経路において、乗り継ぎが必要な場合も、乗車する公共交通機関の定期券はすべて助成の対象になります。

※平日用の定期券だけではなく、土日を含む定期券も助成の対象になります。

**【通学費助成金交付申請書の提出について】** (別記第4号様式)

○交付申請書の提出は毎年1回です。

【助成金の交付申請書の提出後、在学状況等を確認し、助成金の交付を決定いたします。】

**交付申請書の提出が無い場合は、助成金の交付を受けることができませんので、希望をする方は、必ず助成金の交付申請書を提出してください。**

※できるだけ早めに交付申請書を提出していただきますようご協力をお願いいたします。

※学年末(令和6年3月頃)に交付申請が提出された場合は、受付できない場合があります。

**【通学費助成金の交付請求書について】** (別記第10号様式)

○実際に購入した日から1か月以内をめやすに提出してください。

○提出の最終期限は、その年度の末日(3月31日)とします。

最終期限を過ぎてしまうと、振込みできなくなりますので、ご注意ください。

**○通学費助成は添付書類として、通学定期券のコピーをかならず一緒に提出してください。**

**【助成金の返還について】**

転居・休学等の事情によって、通学定期券を利用しなくなり払戻しを受けた場合は、その払戻し額を市に返還していただくことになります。

検定試験等受験料助成	
助成の要件	以下の要件を全て満たしているかた ①芦別高校に在学している生徒であること ②芦別高校が募集又は推奨し、かつ申込みの取りまとめを行う各種資格取得試験、各種能力検定、各種模擬試験などを受験した生徒であること ※試験当日に欠席した場合は助成の対象になりません。
助成の内容	・検定試験等の申込みの際に支払った受験料の2分の1の額 ただし、級別の検定試験で在学期間中に同じ級を複数回受験する場合は2回までを助成の対象とします。 ※模擬試験について回数制限はありません。 ※合格、不合格による制限はありません。

**【検定試験等とは・・・】** 芦別高校が募集又は推奨し、かつ、申込みの取りまとめを行う各種資格取得検定、各種能力検定、各種模擬試験等を行います。  
(スポーツの級位・段位取得試験は、対象になりません)

※各種資格取得検定の例 簿記実務検定、ワープロ実務検定、情報処理検定、珠算電卓実務検定、社会常識検定、販売士検定 など

※各種能力検定の例 実用英語技能検定、日本漢字能力検定 など

※各種模擬試験の例 進研総合学力テスト、小論文模試、全統マーク模試、看護模試、公務員模試、代ゼミ北大入試オープン など

**【検定試験等の受験回数制限の考え方】**

Aさんの場合・・・

1年生の時に簿記実務検定3級を受験	⇒	3級の1回目	=	○助成対象
2年生の時に再度簿記実務検定3級を受験	⇒	3級の2回目	=	○助成対象
2年生の時に情報処理検定2級を受験	⇒	2級の1回目	=	○助成対象
2年生の時に再度情報処理検定2級を受験	⇒	2級の2回目	=	○助成対象
3年生の時に再々度簿記実務検定3級を受験	⇒	3級の3回目	=	×助成対象外
3年生の時に情報処理検定1級を受験	⇒	1級の1回目	=	○助成対象

**【検定試験等受験料助成金交付申請書の提出について】** (別記第7号様式)

○交付申請書の提出は毎年1回です。

【助成金の交付申請書の提出後、在学状況等を確認し、助成金の交付を決定いたします。】

**交付申請書の提出が無い場合は、助成金の交付を受けることができませんので、希望をする方は、必ず助成金の交付申請書を提出してください。**

※ できるだけ早めに交付申請書を提出していただきますようご協力をお願いいたします。

※ 学年末(令和6年3月頃)に交付申請が提出された場合は、受付できない場合があります。

**【検定試験等受験料助成金の交付請求書について】** (別記第10号様式)

○実際に受験した日から1か月以内をめやすに提出してください。

○提出の最終期限は、その年度の末日(3月31日)とします。

最終期限を過ぎてしまうと、振込みできなくなりますので、ご注意ください。

**○検定試験等の助成は添付資料として、検定試験等受験証明書の原本をかならず一緒に提出してください。**

**【各申請書・請求書の提出方法】**

**○各助成金の交付申請書**

郵送か持参により芦別市教育委員会へ提出してください。

なお、修学奨励費助成を希望される保護者は、別記第1号様式「修学奨励費助成金交付申請書」に必要事項を記入の上、**令和5年4月28日(金)までに郵送か持参により芦別市教育委員会へ提出**してください。

**○各助成金の交付請求書**

郵送か持参により芦別市教育委員会もしくは、生徒さんを通じて芦別高校1階の事務室に設置してある「専用の投入口」をご利用ください。

なお、修学奨励費助成を希望される保護者は、**郵送か持参により芦別市教育委員会へ提出**してください。

※ 〒075-8711

芦別市北1条東1丁目3番地 芦別市教育委員会 学務課総務係

【担当：湖川(こがわ)】

**【申請した内容が変更になった場合の届出について】**

次のような場合は、速やかに芦別市教育委員会へ届出をしてください。

○利用する交通機関を変更したとき      ○定期券の利用区間を変更したとき

○定期券を使用しなくなったとき      ○芦別高校に在学しなくなったとき など

ご不明な点等がございましたら、芦別市教育委員会へお問い合わせください。

〒075-8711

芦別市北1条東1丁目3番地

芦別市教育委員会 学務課総務係 担当：湖川(こがわ)

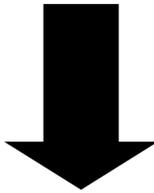
電話 (0124) 27-7586

FAX (0124) 22-9696 【代表】

# 芦別高校修学費助成の申請から助成金受け取りまでの流れ

## 保護者

- ★ 通学定期券の購入または検定試験等の受験



- ★ 各助成金の交付申請書の提出（年1回）  
（修学奨励費助成金の交付申請書は4月28日までに提出）

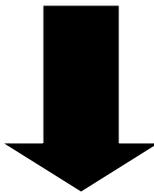
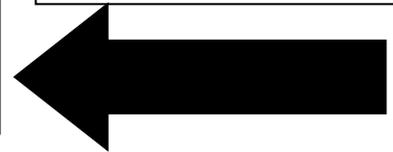
## 芦別市教育委員会



## 芦別高校

- ★ 在学状況等の確認
- ★ 確認内容の報告

- ★ 各助成金の交付申請書の受領
- ★ 各助成金の申請者一覧表の作成
- ★ 申請内容の審査・決定
- ★ 各助成金の交付決定書・交付請求書の保護者への送付



## 保護者

- ★ 各助成金の交付決定書・交付請求書の受領
- ★ 助成金交付請求書の提出（その都度）  
【芦別市教育委員会か芦別高校のどちらか】



## 芦別高校

- ★ 助成金交付請求書の受領（その都度）

## 芦別市教育委員会



- ★ 助成金交付請求書の受領（その都度）
- ★ 助成金の確定・保護者への助成金の振込  
（修学奨励費助成金はどんぐり券の交付）
- ★ 保護者への助成金支払通知書
- ★ 保護者への助成金交付請求書の郵送  
（通学費助成・検定試験等受験料助成のみ）

- ★ 助成金交付請求書の提出（その都度）



## 保護者

- ★ 助成金・助成金支払通知書の受領